

平成 2 9 年第 2 回中津川市教育委員会（定例会）議事録（要旨）

日 時 平成 2 9 年 2 月 2 1 日（火） 午前 9 時 3 0 分

場 所 にぎわいプラザ 4 - 1 会議室

出席委員 小栗 仁志 田島 雅子 小幡 隆徳
林 由美 大井 文高

事務職員 早川事務局長・大巾文化スポーツ部長・原教育次長兼学校教育課長
今井事務局次長兼教育企画課長・末木文化スポーツ部次長
西尾教育研修所長・小椋幼児教育課長・足立子育て政策室長
山下発達支援センター所長・西尾阿木高等学校事務長
吉村施設計画推進室長・二村図書館長兼蛭川済美図書館長
川合文化振興課長兼市史編さん室長・川上鉱物博物館長
糸魚川生涯学習スポーツ課長・宮嶋中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 議 事
4 閉 会

番 号	議 題	結 果
議第 3 号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承 認
議第 4 号	中津川市スポーツ施設の設置等に関する条例施行規則の一部改正について	承 認

【開 会】

【議 事】

【委員長】議事に入ります。日程第1、議第3号 中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について、提案説明をお願いします。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

【委員長】ご意見ご質問ありましたらお願いします。田島委員。

【田島委員】差し替えで変わっているところは第3条だけですか。

【委員長】小椋幼児教育課長。

【幼教課長】差し替えは第3条です。元の部分は3項目に該当するものでしたが、分かりやすく整理するため2項目にしました。

【委員長】そのほかご意見ご質問ありますか。田島委員。

【田島委員】3条（1）「幼稚園教諭免許状を取得しようとし、かつ、保育士の登録をしようとする者」に権利があるとありますが、保育士資格だけではだめということですか。

【委員長】小椋幼児教育課長。

【幼教課長】この貸付については、保育士と幼稚園教諭の両方の資格を取得する者ということで設定しています。中津川市としては将来的にはこども園を視野に入れていること、また公立では一体で採用していてその後幼稚園、保育園への配置をするということもあります。私立もこども園を検討しているということを聞いていますので、このような設定にしました。

【田島委員】私立も含まれるということを伺ったんですが、直近に保育士が必要なのでこういう制度を作るということで進めていらして、後で通信教育で保育士免許を取る方法もあると聞いているので、ちょっと厳しすぎるのではないかと思います。どうですか。

【幼教課長】まず大学生を対象にさせていただきます。ただし、専門課程の専門学校でもいいということにしています。それと、大学のコースによっては保育士資格を通信教育で取ることもできるので、幼稚園だけのコースに入って並行して通信課程で保育士を取る方も対象としています。完全に除外になるのは、幼稚園の資格も保育園の資格も通信課程で、大学に在籍しないで取得できる部分の方は対象になりません。就学を支援するという大きな前提もあるので除外しています。それ以外は広く募ります。

【委員長】そのほかございますか。小幡委員。

【小幡委員】2点教えてください。1点は、前にいただいた資料と違っているのは、返還の免除の中で、一つ目が5年で免除ということでしたが、3年で半分免除することとは新しく付け加えたことですが、その趣旨について。もう1点は、その人が途中で休まれる場合があります。10条の育休、介護休暇で休まれる場合の期

間の算定の基準です。月数で数えるのか、日数で数えるのかが明記されていません。これはどうなりますか。

【委員長】小椋幼児教育課長。

【幼教課長】3年勤務で半額免除ということについては、応募時点では5年以上勤務する意思のある方ということにしていますが、保育士等は女性が多いこともあり、就職後に結婚で遠方に出られるという、学生時代では想定できないこともあることを考え、そこを配慮して、3年勤めていただければ半額としました。

もう一点、心身の故障の期間の算定については、月数で計算します。5年間の勤務は60カ月となります。そこに至らない場合は月数割での対応になります。

【委員長】そのほかよろしいでしょうか。田島委員。

【田島委員】募集が15人でしたか。今日の新聞にも中津川市の政策の目玉ということで、県内にもなくほかの地域にも珍しいと載っていましたので、できれば15人の募集で15人しっかり来ていただいて支援していただけるように、募集しても条件が厳しすぎて来られないということにならないように、できるだけたくさんの方のアピールをして、15人いっぱいまで受け付けていただけるようにしていただきたいと思います。

【委員長】小椋幼児教育課長。

【幼教課長】対象も保育士、幼稚園教諭で、地元に戻られる方が多いということで、当初は東海3県、4県の大学ということを考えてんですが、リニアも踏まえて、中津川市も広く人材を確保するように、全国の全ての大学を対象にします。どこまでアピールできるかということもありますが、これからホームページや関係の大学といったところにご案内させていただいて、努めてまいりたいと思います。

【委員長】そのほかよろしいですか。

ないようですので、引き続き、平成28年度の中津川市補正予算について。事務局から説明をお願いします。

〔事務局から資料に基づき説明〕

【委員長】平成28年度の補正予算について、ご意見ご質問ありましたらお願いします。田島委員。

【田島委員】歳出⑥小学校費、阿木小児童引渡出入口増設は災害のときのものです。それとも、阿木小学校は集団登校ではなくお迎えなどがあるのでしょうか。

【委員長】今井事務局次長。

【事務局次長】警報時に迎えに来ていただくことになります。そこで学校と保護者が直接出合って子どもを引き渡します。今は車が1台しか入る幅がないので、スムーズに引き渡しをするには周回コースを造らなければならないので、運動場の国道に面したところに出入口を付けます。

【委員長】そのほかございましたらお願いします。田島委員。

【田島委員】⑨第一中屋内運動場トイレ改修で、ドライ方式というのが耳慣れなかったのので教えてください。

【事局次長】上履きのまま入っていけるものです。ウェット式とドライ方式があります。調理場も同じです。普通のトイレはウェット式で下駄に履き替えます。普通水で流しながら掃除しますが、掃くだけになります。特にここをこうするのは、一中は避難施設として高齢者が大変多く入ってきます。足元もしっかりできない方がみえますので、洋式便座に座れるという配慮をしたものです。

【委員長】そのほかよろしいでしょうか。私から質問します。トイレの洋式化について、今の小中学校の洋式化の割合と、今後、洋式化を継続して進めると思いますが、中長期的な計画があれば教えてください。今井事務局次長。

【事局次長】全国平均は、学校の大便器の洋式化は43%です。岐阜県では40%です。中津川市は44%です。数字だけ比べると進んでいるように見えるのですが、中身をよく見ると、今まで大規模改修できた学校では洋式化が進んでいますが、できなかったところについては、和式便器しかないといったところが見受けられます。そういったところに力を入れて洋式化を進めることにしています。予算の平準化も命題にありますので、順次計画的に進めていくことになっていきますが、5、6校が課題として残っていますので、まずそこに手を付けていきたいと考えています。

【委員長】そのほかありますか。田島委員。

【田島委員】和式は一つも残さないのですか。

【事局次長】全てを洋式化するとは考えていません。いく分かの和式はどうしても残っていくと考えています。

【田島委員】以前、学校のトイレは和式だからということで、小学校に入学する前の子どもを道の駅などの和式のあるところに連れて行って、和式でもできるように訓練をしたお母さんの話を聞いたことがあります。全部が洋式になってしまうと、災害などのときにトイレができないということになると大変だと思います。和式も大事だということで残していただいていた方がいいと思っています。

【事局次長】和式にもよい点があります。非接触型というのがあります。やはりその人にとって価値観が違いますので、ある程度残すことも必要だと考えています。

【委員長】そのほかよろしいでしょうか。それでは引き続き、平成29年度の歳入歳出予算について、事務局から説明をお願いします。

〔事務局から資料に基づき説明〕

【委員長】12ページ、教育企画課のところでは何かあればお願いします。田島委員。

【田島委員】学校給食管理運営事業が減になっているのをご説明いただけますか。

【委員長】今井事務局次長。

【事局次長】こちらの学校給食管理運営事業の減は、28年度に設備の更新がいくつかあった分が減ったものです。

【委員長】 そのほかございますか。小幡委員。

【小幡委員】 小学校運営事業で光熱水費の減額が大きかった気がしますが、このあたりは、私が学校にいた頃大変悩んだのですが、心配ないですか。

【事局次長】 灯油などの相場的なものもありますが、実は今年水道の契約の給水口を細くしました。基本料金がぐっと下がりました。いくつかの小学校でそういう工事をして絞るだけ絞るという手を打ったので、ここで確実に金額が減ります。

【委員長】 そのほかございますか。田島委員。

【田島委員】 毎年予算を絞らされています。今年は15%減額とか。29年度はどうですか。

【事局次長】 マイナス10%です。かなり厳しい中でのやりくりもあります。ただ、必要な部分は必要だと訴えた中で、財政で工面していただいたのを3月補正に入れました。財政の努力です。

【田島委員】 だんだん縮小される中で、子どもたちを育てるために要るものについては一生懸命獲得されたことに大変頭が下がる思いです。先ほどの水道の裏技も工夫されお疲れさまです。

【委員長】 ほかにありますか。

では、施設計画推進室のところで何かあればお願いします。

続きまして、学校教育課でお願いします。田島委員。

【田島委員】 学校給食管理事業の減について、私たちの台所ではどんどん値上がりしているにもかかわらずこれだけ減ったのはどういうことでしょうか。

【委員長】 原教育次長。

【教育次長】 大きく2点あります。1点は児童生徒数の減です。もう1点は、実費徴収金ですので、実費を集めて実費を出すということですが、ここ何年か余分に予算を上げていたものです。それを精査したところ、昨年度も2000万円ほどずれが出ていましたので、予算を下げ、今年も1000万ほど下げました。より実態に近くなったということです。

【田島委員】 三重県でしたかで食材がまかなえないから1回給食を抜くというようなことが話題になりましたが、中津川市ではこのように減にしてもそれは大丈夫ですか。

【教育次長】 大丈夫だと見込んで作っていますし、野菜高騰のときも各給食センターや調理の上で工夫してくれています。たとえば冷凍のものを少し使うとか大量に購入するなどしました。困惑したという話はまだ入って来ていません。

【委員長】 そのほかよろしいですか。

続きまして、教育研修所で何かあればお願いします。田島委員。

【田島委員】 子ども自立援助事業の中で、メンタルフレンドやスクールソーシャルワーカーの人数を見直したので減額になっていると言われましたが、対象の子ども

たちが少なくなったのでしょうか。理由を教えてください。

【委員長】西尾教育研修所長。

【教研所長】スクールソーシャルワーカーは1人です。メンタルフレンドと個別相談アシスタントとスクールソーシャルワーカーそれぞれ子どもの困り感が違うので、子どもの困り感に寄り添ってそれぞれの役割を持っているところですが、メンタルフレンドは今年度は85日稼働するということで予算を持っていたのですが、実際はメンタルフレンドの需要はありませんでした。しかし、来年度0にするわけにはいけないので50日分を確保しました。個別相談アシスタントも今年度4人の予算を確保していたのですが、実際稼働したのは3人です。そういったところで、学校の需要と合わせて考えたときに、今まで持っていたものを見直したということです。

【委員長】そのほかよろしいですか。

引き続き、阿木高等学校で何かありましたらお願いします。

では、幼児教育課でありましたらお願いします。田島委員。

【田島委員】公立保育所事業で740万円の減は人件費だと言われました。田瀬保育園に勤務されていた方々はどこに行かれたのでしょうか。また雇っていただいているのでしょうか。

【委員長】小椋幼児教育課長。

【幼教課長】今3歳未満児の保育日数が過去最多というのを受け、付知保育園の緊急工事をして受け入れ枠を増やすことになっています。その枠を8から9人で調整していますが、田瀬保育園の統合で生まれた保育士はそちらに配置し引き続き採用します。

【委員長】そのほかよろしいでしょうか。

では、子育て政策室で何かあればお願いします。

では、発達支援センターでありましたらお願いします。田島委員。

【田島委員】子育て政策室でも非常に期待していると言いたかったのですが、放課後児童クラブの予算がしっかり取れていて、今まで困惑していた放課後児童クラブもしっかりと基礎的なことを作りながらまた増えていくということで、非常にこの事業に期待していますのでよろしくお願いします。

それと、どんぐりが統合して支援が非常に強化されていくということで、予算も付いているんですが、これにも非常に期待感があり、合併して良かったということでたくさん広めていただきたいと思います。

【委員長】そのほかよろしいでしょうか。

それでは、生涯学習スポーツ課から説明をお願いします。

〔事務局から資料に基づき説明〕

【委員長】生涯学習スポーツ課について、ご意見ご質問ありましたらお願いします。田島委員。

【田島委員】 18 ページ、交流事業で市民国際交流事業とあるのは、レジストロとの事業ですか。

【生ス課長】 中学生の海外派遣の事業です。

【委員長】 そのほかございますか。

それでは、文化振興課でお願いします。田島委員。

【田島委員】 郷土資料の調査活用事業で、郷土資料の公開事業とあります。これはどこで公開されているんですか。

【委員長】 川合文化振興課長。

【文振課長】 公開のところのピーアールが非常に薄いので、蛭川、福岡、加子母、坂下などに資料館がありますが、そうしたところの利用方法をどうしたらいいかなどを、ホームページでもっと積極的にピーアールするように担当文化財係に尻をたたいています。そうした資料館のほか、総合事務所の倉庫に行政資料があります。そのほか細かいところでは、民間で資料を持っている方がいらっしゃいますので、以前もそうした資料の活用について委員長からも叱咤激励をいただいたところですが、我々だけで情報を把握しているだけでなく、もう少し市民の皆さんに活用していける形を取りたいと思います。これは特別に予算をかけてやるものではありませんが、そこをもう少し力を入れたいと決意していますので、またご指導をお願いします。

【委員長】 そのほかよろしいでしょうか。では、私から一つ質問します。青邨の絵の購入の話がありました。非常にいいことだと思いますが、経緯は何かありますか。

【文振課長】 こちらはまだ正式には美術品等評価委員会に諮ることですが、青邨の親族から申し出があり、重要なものについては購入で、絵のほかのいろいろな資料も全部ひっくるめて今交渉を進めています。評価額を検討材料にはしたいと思いますが、予算としては歳入で基金の取り崩しで400万円上げてあり、何とかこの範囲で購入したいと考えています。

【委員長】 そのほかございますか。田島委員。

【田島委員】 こうして青邨の作品を購入するということは、青邨記念館をつくっていかれるのかなということで、青邨記念館についての計画を伺いたいと思います。

【文振課長】 現在、中心市街地に商工観光部が主体となって、まちのにぎわいに関係する複合施設を建設するというので進めています。その事業に乗る形です。うちが主導権を取る形にはなっていませんが、その中で青邨の作品を収蔵し、常時そのうちの何点かを展示する施設、あとは一般的なギャラリーなどを建設し建物の中に取り入れていきたい、こちらも商工観光部が進めている商業施設の事業の中で内容を入れていきたいと思っています。商工観光部が主体なので工程については今申し上げられません。

【委員長】 そのほかよろしいでしょうか。田島委員。

【田島委員】中津川のピーアールで、住みたいまち中津川、住んでみたいまち中津川ということで、歌舞伎などをピーアールしているのを今日の新聞で見ました。中津川市には美術館がありません。個々の美術館はありますが。そういう文化的な施設も、住みたいものの中の魅力の一つになると思います。そういう片手落ちなどが魅力の半減につながると思います。美術館建設の費用の積立、それと美術品購入の積立を毎年見せていただいてちょっとわくわくしていますが、なかなか形になってこないで、こういうことも働きかけていただけると嬉しく思います。

【文振課長】先ほど複合施設という話がありましたが、今の田島委員の意見も市民の後押しと考えて、そうした文化を発信できるところを文化振興課で主張していきたいと思います。ご協力をお願いします。

【委員長】そのほかよろしいでしょうか。

引き続き、図書館のところでお願いします。田島委員。

【田島委員】新しい図書を購入していくのですが、放課後児童クラブを見せていただくと、漫画など大した本はありません。あのキャパなので展示できなくて古いものはどこかに持っていくということだと思んですが、たとえば放課後児童クラブの本の充実とか、病院や歯医者さんの待合室も充実させたり、新しい図書を買って、持ちきれないものをどこかに持って行って、どこでそこを充実させて読んでいただくとか、そういうことも非常に図書館の大事な仕事だと思うんです。とても忙しい中で、人員も少ないとは思っていますが、そういうことをちょっとずつでもやっていただけると、子どもたちが集まる場所ということで大変な部分だと思うので、お願いしたいと思うんですけど、いかがでしょうか。

【委員長】二村図書館長。

【図書館長】放課後児童クラブでは2カ所ほど配本を頼まれ定期的に持って行っているところもあります。坂本と落合、そのほかにも学童クラブ等があります。こちらからもアプローチをかけてぜひお使いくださいということも、徹底できている感じではありませんが、機会があるときお声を掛けたりしています。ただ、学童さんでは少し遠慮があるようで、図書館の本を傷めちゃうということがあって、「構いませんよ」と言っていますが、その辺のところもクリアしながら配本するのが一つの方法です。

もう一つは、子どもの本は図書館で使っているだけでも傷んでしまいますが、それで除籍をするものが出てきます。それから、図書館に寄贈される本の中に児童書もありますが、図書館のキャパシティの問題もありますし、すでに入っている本もあり、図書館には入れられない本もあります。そういうものをお声掛けして持つていくことで、関係付けというか、本をさらに生かすということも実施しています。そうしたことでつながりを付けて、少しでも本を子どもたちのために役立てていけたらいいと思います。

【委員長】 林委員。

【林委員】 図書館総務事業の中の施設管理費等以外は人件費に関係しますよね。28年度も29年度も同じぐらいの額ということは、毎年このぐらいの額が計上されて必要なんだと思いますが、施設管理費等以外の人件費の割合はどのぐらいですか。どのぐらいの人たちがここに携わっていて人件費が要るんでしょうか。

【図書館長】 ここで人件費として上げているのは、正規の職員以外の嘱託職員と臨時職員の賃金になっております。嘱託職員は、済美図書館を含めて11名がいます。臨時職員は主に学校、公民館への配本カーを使つての配本業務をするものが2名、この予算に入っています。それから、今済美に1人臨時職員を付けていますが、これについては人事課で予算が出ています。これがここで言う人件費、賃金関係の内訳です。

【林委員】 管理費等以外のパーセントはどのぐらいですか。

【図書館長】 総務費は全体で3000万円で、そのうち職員の雇い上げが関連するものが2700万円程度です。

【林委員】 残りの300万円が施設管理費用ということですか。

【図書館長】 そういうことです。あとは少し旅費などもあります。施設管理、公用車の燃料代などになっております。

【委員長】 そのほかよろしいでしょうか。

それでは鉾物博物館で何かあればお願いします。田島委員。

【田島委員】 歳入で去年のことは分かりませんが、減っているところもあるのではないかと思います。ありえない話かもしれませんが、今年よりは来年、来年よりは再来年というように、入場者数の目標を立ててやっていらっしゃるんでしょうか。

【委員長】 川上鉾物博物館長。

【鉾館長】 教育振興計画の中では、平成30年度までに10万人にしようという目標は一応あります。その中で細かい内訳としては各館で増員していこうという目標は持っています。しかし、実質的にはいろいろな影響があり少子化等の中で子どもたちの人数が減ってきたり、観光が良くて苗木城などを訪れる人が多くなっており、その辺では増加している館もあります。ですので、一応各館の中で目標は持っています。それに基づいてどれだけの割合で無料でない入館者があるかで収入も見えています。それに近づけるような形でやっています。

【田島委員】 私も入ったばかりのときに何で成績が上がらないのという質問をしました。そのときには、市が持つものはそういうものではない、文化的なものや保護しなければいけないものを市が運営しているんだから、営業ではないんだというお叱りを受けました。それでそういうものだとは認識はしていますが、歳入が上がるということは見てくださる方が増えるということなのでピーアールが大事ということです。

もう一つ、もちろん苗木遠山史料館、城跡も素晴らしいですが、鉱物博物館の位置が、日本全国にも大変珍しいものだというのをあそこで認識するんですが、マニアの方は非常に感激されるんですが、中津川市民に価値観が行き渡らないので非常にもったいないと思います。苗木はラジウムが出たり特殊な場所です。そういうことも中津川市民はご存じない人が多くもったいないと思います。頑張ってください。

【委員長】 そのほかご意見ご質問ありますか。

それではないようですので、全体を通して何かあれば。田島委員。

【田島委員】 いつも思うんですけど、基本的な知識を私たちに入れていただくと非常に理解しやすいんです。今日はたまたま新聞に中津川市の状態が全部、民生費が何パーセントとか教育費が少ない9.7とか出ていましたので、非常にありがたかったのですが、できればさっき私が伺った今年は10%減だとか、大体の歳入がこれぐらいだとか、教育費はどれぐらいの場所にあるとか、そういうのをまず教えていただいて、それから審議していくと分かりやすいので、これからぜひそういう形を取っていただけるとありがたいと思います。

【委員長】 それでは、議第3号 中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について、を承認とさせていただきます。

続きまして、日程第2、議第4号 中津川市スポーツ施設の設置等に関する条例施行規則の一部改正について、提案説明をお願いします。糸魚川生涯学習スポーツ課長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

【委員長】 ご意見ご質問がありましたらお願いします。

ないようですので、議第4号 中津川市スポーツ施設の設置等に関する条例施行規則の一部改正について、を承認とさせていただきます。

次回の開催について、お願いします。今井事務局次長。

【事務局次長】 次回は3月3日金曜日13時30分からこの4-1会議室で開催予定です。

【委員長】 次回は3月3日金曜日13時30分よりここ4階会議室で開催します。

それでは、以上で平成29年第2回中津川市教育委員会を閉会といたします。

【閉 会】

〔 閉 会 （午前11時43分） 〕